

【発行元】全国大学生協連関西北陸ブロック

## 開催概要

日程：2021年5月29日(土)

場所：Zoom

## 参加者（カッコ内は人数）

同志社(5)、龍谷大(2)、京教大(2)、京都橘(3)、奈教大(5)、  
奈県大(4)、近畿大(3)、大経大(1)、阪南大(1)、阪電通(2)、  
大教大(1)、和歌山(1)、阪市大(1)、樟蔭女(3)、神戸大(5)、  
親和女(1)、関学大(5)、兵庫県大(8)、富山大(6)、福井大(4)、  
富県大(1) **計21会員64名**

## 00 ブロック学生委員会について

### セミナーではなく基幹会議！

新旧委員長が集まった代替わり中のブロック学生委員会が開催されました。セミナーではなく、各大学生協学生委員会を代表して参加し討論・相談、決議を行う場であることを説明しました。

今年度からブロック学生委員会の中にエリアの時間を設定して行うことも説明しました。

### ブロック学生委員会って？

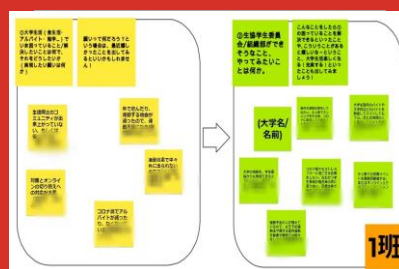
- ①各大学生協の正副学生委員長と事務局が**一緒にブロックを創造していく場**
- ②各大学生協の**主体的な**情報交流、学び合いの中で**自大学の課題を解決する場**
- ③ブロック方針の実現に向けて、各大学生協の正副委員長が**主体的に推進分野について考える場**

忙しい中参加してくれて本当にありがとうございます！  
一緒にブロックの活動を盛り上げていきましょう！！

## 01 大学生協の再生

### 大学生協再生をつくっていくのは学生委員会から！

全国規模で議論が展開されている「大学生協の再生」について、第一部、第二部は事業連合統括の野尻さんより、第三部は関西北陸BK学生委員長の池上さんより提案がありました。班内協議では、実際にジャムボードを用いて、大学生活の現状や願いを出し合いました。ここから、各会員での協議が始まります！



学生ができることがどれだけあるのかわかりませんが、自分たちにできることを探していきたいと思いました。(京教大・2年)

## 02 新学期の振り返りとこれから意識したいポイント

### 21年度新学期で得た経験を活かして

この時間では、21年度新学期活動についての振り返りを行いました。関西北陸ブロックの多くの会員が6つのつながりを大切にして新入生に寄り添った活動をする事ができました。新学期活動を通して得た経験をもとにこれから様々な組合員に寄り添った活動をしていきましょう～！

### つまり

新学期活動を頑張った結果  
新入生のよりよい生活と平和  
につなげることができた！！！！



新学期活動の経験を活かして、これからも様々な人に寄り添った、活動をしていきましょう！

# 03 プラスチック問題について

## プラごみ問題から大学生協を考える

この時間では「プラごみ問題」をテーマに、環境問題の現状やこれからの環境活動について議論しました。大学生協が行っている取り組みを紹介しつつ、プラごみ問題を取り巻く現状やマイクロプラスチックという新たな課題を知った上で、学生委員としてどのような行動ができるかについて考えることができました。

**知る時間(20min)**

- 個人ワークの時間 (8min)  
今から、インターネットなどを使って「プラごみ問題」に関する記事を探してみよう!
- 発表の時間 (12min)  
探した記事を画面共有してみんなで話し合おう!

班別協議ではプラごみ問題の調べ学習を行い、更なる知識を深めることができました!

# 04 2030アクションプラン

## 10年後の姿を想像し、行動指針を明らかにする

『アクションプランって何?』といった提起から始め、各班で「大学生協の理念」や「社会と大学生協の位置と役割」など6つのテーマを分担して協議をしました。学生の目線や実感から具体的な項目について「分からない・難しい」と感じた部分を積極的に出してもらいながら、共感した内容についても協議しました。

**なぜアクションプラン?**

- 大学生協の「3つの危機、3つの難局」(↑後述)
- 10年後の姿をみんなで想像&考えることで、**大学生協の「再生」も見えてくる**
- 具体的な目標 (V) や目標達成のための**行動指針(A)を明らかにしたい**

学生の目線&実感から皆さんの意見を聞きたいです!  
どうか力を貸してください!!

柔軟性のある組織—とても大事だと思った。時間が経てば組合員の需要も変わってくる (奈良教 2年)

# 05 「もしも」に備える保障制度

## たすけあい奨学制度について

この時間ではたすけあい奨学制度についての理解を深めました。奨学援助制度がたすけあい奨学制度に財団化したことによってできるようになること、学生としてどういったことができるかを和歌山大学の事例と共に紹介しました。交流の時間では今後どのような取り組みをしていきたいか話し合いました。

**たすけあい奨学制度の誕生**

財団化することで...

生協だけでない賛助団体や組合員だけでない賛助会員の会費で財団を支える

たすけられた卒業生が、次は助ける側になることもできる!

GoogleJamboardを使って、オンラインでできること、企画にちよい足しできることを考えました。

# 06 総会・総代会を通して組合員にどうなってもらいたいか

## 年間を通して総会・総代会について考える意義

「総代会は1年のスタート活通過点」をキーワードに、総代会の目的や意義、役割を確認しました。しかし各組織の状況やモチベーションの関係から、『継続して活動が続けることの難しさ』があります。事後活動の予定を聞きながら、自大学の組合員や学生委員にどうなってもらいたいか改めて話し合うことができました。

**PKT (べちゃくちやタイムの略)**

**【協議ポイント】**

- ★総会・総代会を通して組合員(学生委員)にどうなってもらいたい?
- ★総代会後の活動(開催報告・事後交流など)の予定はどんな感じ?

新学期で活動が忙しな時期に開催時期を悩まそう  
 改めて総代・理事・監事にそれぞれの役割を伝えよう  
 総会・総代会で決まった方針に基づき、大学生協の運営を進めよう  
 理事会やアンケートから組合員の生活状況を共有し、積極的に対応した活動を考えよう  
 申請を厳密に審査し取り次ぐ

新学期の中でしっかりと提案できるように、年間を通して総代会も考えていきたい (阪電通 3年)



ご質問や【K'NEWS】で紹介したいブロック学生事務局[池上亜美] Ikeue.Ami@univ.coop

# 07 エリアの時間（北陸）

## 21年度に向けて

この時間では北陸エリアの学生事務局の自己紹介や「学生事務局とはなにか」説明をしました。また20年度の事務局の関わりを振り返りながら21年度はどのような関わり方ができるか検討を行いました。  
新旧正副委員長と担当以外の学生事務局がテーマに沿って交流をしました！

**21年度向け**  
話してあってほしいテーマは以下の通りです！  
2タームに分けて行います！

1ターム目  
本日の内容で難しかったことや話しづかったところは？

2ターム目  
エリアで今後どんなことやっていきたい？

「エリア合同の企画企画をやってみたい！」  
「月1程度で取り組みを知らせる新聞がほしい！」  
といった意見がありました。

# 07 エリアの時間（京滋・奈良）

## 代替わりと引継ぎに関して

エリアの時間ではまずアイスブレイクとして各推進分野の内容のクイズを実施しました。各分野がどんな内容なのかをわかりやすく紹介できました！  
その後代替わりと引継ぎについての交流を行いました。2・3年生それぞれの立場から引継ぎの現状や悩みを出し合い、これからの活動について考えることができました。また、8月に開催する上回生セミナーの紹介も行いました。

**交流タイム！！**

自大学の引き継ぎの現状や引き継ぎに向けてやろうと思っている事などを交流し合おう！！

※21年度の委員長・副委員長として参加している人は「こんな引き継ぎがあると嬉しい」や「こんなことを知りたいと思っている」みたいな意見や声を20年度の執行代のみんなに伝えてあげてね！！

※20年度執行代のみん中は、引退後の関わり方なんかも考えられるといいかも！！

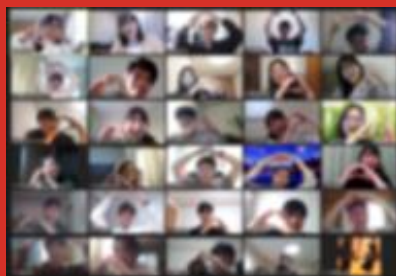
時間は15分間！！

引き継ぐ方も引き継がれる方もそれぞれ不安を抱えていることがわかりました。

# 07 エリアの時間（大兵和）

## 引継ぎや部内学習会について

エリアの時間では顔の見える連帯に重きを置き、引継ぎの状況や部内学習会、引退の時期など「学生委員会内での学び合い」について考えました。  
全体提起では、事務面や想いについて引継ぎすることの意義を再確認し、後に2,3年生混合の班にすることで、互いに引継ぎへの想いを知るきっかけの場となりました。



仲間に頼る大切さを引き継ぎたい  
近畿大学3年生

代替わりをしてもなお協力してあげたい  
関学大3年生



ご質問や【K'NEWS】で紹介したい  
ブロック学生事務局 [池上亜美]  
Ikeue.Ami@univ.coop